出前中堅教員サポート塾

八千代市では、「指導と評価の一体化について」「校内研究（研修）の進め方について」、市原市では、「指導と評価の一体化について」「ＳＤＧｓを取り入れた教育について」の出前中堅教員サポート塾を開催しました。それぞれの演習において、先生方はお互いに意見交換しながら、とても熱心に取り組んでいました。

指導と評価の一体化について 校内研究（研修）の進め方について

令和4年8月19日
八千代市

当日の様子と参加者の声



「評価」をすることは、教師側としては「子供」が対象ですが、自分自身も評価していかなくてはならないという意識を現場で高めていく必要があると感じました。



ルーブリック評価は一部の教科で取り入れていますが、どのような評価基準を作成したら良いのか等、難しいところがあるので、今後も学んでいきたいです。



校内研究の方法論について、新たな知見が得られたので、今回の研修で学んだことをもとに校内研修を進めていきたいと思います。

指導と評価の一体化について SDGsを取り入れた教育について

令和4年8月26日
市原市

当日の様子と参加者の声



評価をより工夫し、授業をより良くしていこうと思います。また、ＥＳＤを念頭に、授業の題材や展開を工夫していきたいと思います。



初めてＳＤＧｓのことについて詳しく学ぶことができました。９月からどのようなことが自分にできるのか、子供たちにはどのように伝えていけば良いのかを考えていきたいです。



具体的に何をやったらよいのかがわかりました。９月から生かしていきます。

最新の教育内容をどのように理解し、日頃の実践に生かしていくか、日々考えていきたいと思いました。